

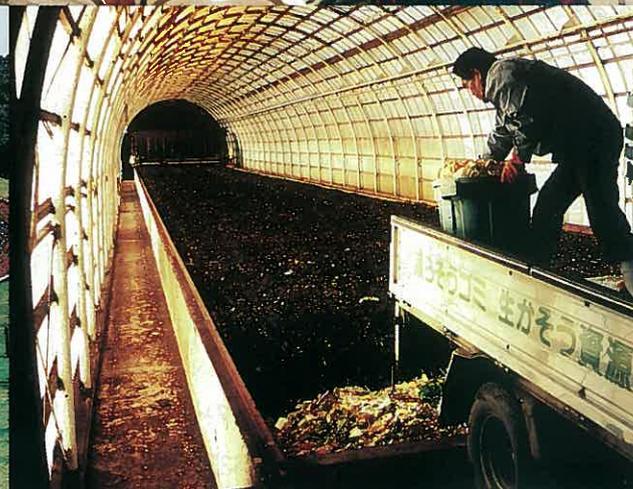
世界に翔く宮崎牛

1996年12月号

No.16



農林水産祭参加
平成8年度九州ブロック肉用牛経営



(左上) キャトルステーションの子牛育成風景
(左下) 綾町の花時計

(右上) 平成8年度九州ブロック肉用牛経営発表会
(右下) 町の堆肥センター 生ゴミ投入風景

12月号目次

畜産情勢	2
特別レポート(技術情報)	6
今月の飼養管理ポイント	6
おたずねします	8
トピックス	9
肉用牛産肉能力検定情報	9
一服放談	10

参考資料	11
需給動向	
(肉用子牛価格の推移)	
(品種別規格別牛肉卸売価格の推移)	
消費地情報	12
今後の行事計画	15
血液検査項目の説明	16

畜産情勢

「低コスト事例紹介」

J A綾町「肉用牛経営発表会（組織部門）」で優秀賞を受賞

去る12月4日、佐賀県下にて、全国肉用牛協会主催「平成8年度九州ブロック肉用牛経営発表会」が開催され、本県から組織部門に参加されましたJ A綾町の上村義光氏が「有機農業を支えるキャトルステーション」と題し発表され、みごと最優秀を受賞されましたので紹介いたします。

発表内容

綾町は、有機農業を町の柱となる産業として進めておりますが、有機農業は、土づくりが基本となることから、畜産農家から出される有機物（糞尿）の安定的な確保が必要となり、有機農業を支えるためにも肉用牛振興に努めており、この振興の一つとして「低コスト肉用牛生産特別事業」に取り組みキャトルステーションを整備しています。

このキャトルステーションは、100頭規模の子牛育成部門と200頭規模の肥育部門からなっており、内容については次の通りです。

① 子牛育成部門（100頭規模）

契約した町内の中規模肉用牛繁殖農家で生産された子牛は、3カ月齢まで哺育され、その後、キャトルステーションの共同育成施設で子牛セリ市出荷時期の約10カ月齢までの約7カ月間を1日当たり380円（約8万円）で預託育成されます。子牛セリ市で販売された子牛販売価格から、預託費用を差し引いた金額が農家収益となります。

（価格補償）

経営の安定化を目的とし、綾町、J A綾町、契約農家の3者で預託育成された子牛の価格補償を行うための基金造成を行い、国の子牛生産者補給金制度と連動した形で、補償基準価格を35万円と設定し、町内セリ市平均価格が35万円を下回った場合は国の保証基準価格とその差額の80%を補償することとしています。

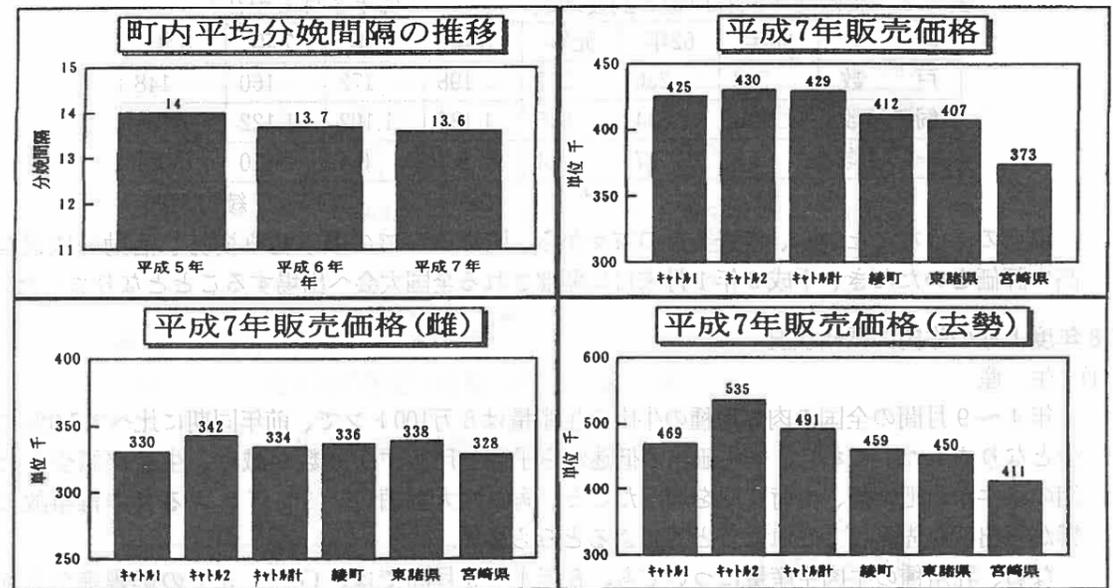
② 肥育部門（200頭規模）

育成部門で育成された子牛及び郡内で生産された子牛はセリ市場にて肥育もと牛として導入し、マニュアル化された飼養管理により、効率的肥育を行っています。

このキャトルステーションの効果として次のことがあげられます。

(1) 早期離乳推進および高価格販売

キャトルステーションの受入を生後約5ヶ月齢受入（5ヶ月受託）と生後約3ヶ月齢受入（7ヶ月受託）のものを、比較してみると、3ヶ月齢受入の子牛販売価格が非常に高く、併せて、3ヶ月齢受入した農家において、早期離乳効果が認められましたので、早期離乳の普及指導とともに、キャトルステーションの受入は、3ヶ月齢受入としています。



(註)キャトル#1：約5ヵ月齢受入(5ヵ月受託) キャトル#2：約3ヵ月齢受入(7ヵ月受託)

図-1 育成部門の実績

(2) 枝肉販売成績

外部導入と施設内保留では、施設内保留が非常に高い成績となっており、育成部門での飼養管理が有効なものであったことを裏付けされています。

ちなみに、平成8年1月から9月の枝肉成績は、4等級以上は外部導入が76.3%、施設内保留が100%となっています。

表-1 肥育部門の実績

区分	出荷頭数	肥育日数	日増体重	枝肉重量	等級		販売価格	
					4等	5等		
外部導入	雌	28	604	0.576	397	15	7	695,025
	去勢	31	608	0.623	423	12	11	815,412
	総平均	(59)	606	0.601	411	27	18	759,231
施設内保留	雌	5	605	0.600	399	3	2	740,363
	去勢	10	587	0.703	441	4	6	917,517
	総平均	(15)	593	0.665	426	7	8	854,248

()内合計

(3) 技術、情報のフィードバック

キャトルステーション内研修棟を利用し、和牛改良組合をはじめ、各関係機関と連携を取りながら子牛育成技術と肥育牛飼養管理技術の研修及び肥育牛出荷成績の枝肉情報提供を定期的に行っています。

(4) 飼養頭数の確保

町内の成雌牛飼養頭数は、平成3年をピークに減少の傾向にありましたが、キャトルステーションが整備され、生産者の意欲の向上が図られ平成5年から再び増加しています。

表-2 繁殖雌牛飼養戸数と飼養頭数 (毎年3月末現在)

区分	60年	62年	元年	3年	5年	7年	8年
戸数	248	230	217	198	172	160	148
飼養頭数	820	844	945	1,137	1,102	1,122	1,136
一戸平均	3.3	3.7	4.4	5.7	6.4	7.0	7.7

綾町調べ

以上のようなことから、審査委員の方々から、町ぐるみでの取り組み姿勢、活動の成果など高い評価をいただき、平成9年1月末日に開催される全国大会へ出場することとなりました。

◎8年度上期の牛肉の需給状況

(1) 生産

8年4～9月間の全国の肉専用種の牛肉の生産量は8万100トンで、前年同期に比べて7.0%の減少となりました。これは、子牛価格の低迷から子取り用めす牛頭数が減り、生産が減少した時期の子牛が、肥育後、出荷時期を迎えたこと、病原性大腸菌O-157による食中毒事故の影響から出荷が先延ばしされたこと等によるとみられます。

なお、乳用種の牛肉生産量についても、8年4～9月間では、O-157の影響等から前年同期に比べ7.5%減の10万6,700トンとなりました。

(2) 輸入

8年4～9月間の牛肉の輸入量は、冷蔵品が前年同期に比べ16.2%減の15万9,774トンとなりました。これは、狂牛病やO-157の影響等から輸入牛肉の需要が停滞したことを反映しています。

しかしながら、冷蔵品は前年同期に比べ22.3%の20万259トンとなりました。これは、年度始めに関税率が引き下げられたこと、セーフガードの発動を見込んでかけ込み輸入が行われたこと等によります。

この結果、4～9月間の牛肉全体の輸入量は、前年同期に比べ1.5%増の36万1,242トンとなりました。

なお、冷蔵牛肉の輸入量が増加したことから、8月からセーフガードが発動され、関税率が46.2%から50%に引き上げられています。こうしたことから、8月以降の冷蔵品の輸入量が減少し、前年同月を下回って推移しています。

(3) 消費

8年4～8月間の牛肉の家計購入量(1人当たり)は、前年同期に比べ13.3%減の1.29kgとなりました。これは、狂牛病報道の影響を受け、4月以降前年を下回って推移したことに加え、O-157報道の影響から7、8月にはさらに消費が落ち込んだこと等によります。

牛肉の生産量 (単位:千トン、%)

	5年度	6	7	8年4～9月
肉専用種	168.5 (5.7)	182.7 (8.4)	179.7 (▲1.5)	80.1 (▲7.0)
乳用種	247.0 (▲3.8)	240.2 (▲2.8)	233.7 (▲2.7)	106.7 (▲7.5)
計	416.2 (▲0.2)	423.6 (1.8)	414.1 (▲2.2)	187.0 (▲7.3)

資料:農林水産省「食肉流通統計」

注:1)部分肉ベースで、計には子牛肉を含む。

2) ()内は対前年度(同期)増減(▲)率

牛肉の輸入量

(単位:千トン、%)

	5年度	6	7	8年4～9月
合計	566.9 (33.9)	584.0 (3.0)	658.4 (12.7)	361.2 (1.5)
冷蔵品	300.9 (38.7)	333.8 (11.0)	366.8 (9.9)	159.8 (▲16.2)
冷蔵品	263.7 (29.5)	248.0 (▲5.9)	289.3 (16.6)	200.3 (22.3)

資料:大蔵省「貿易統計」

注:()内は対前年度(同期)増減(▲)率

牛肉の家計消費量(1人当たり)

(単位:千トン、%)

	5年度	6	7	8年4～9月
合計	3,411 (4.9)	3,568 (4.6)	3,612 (1.2)	1,286 (▲13.3)

資料:総務庁「家計調査」

注:()内は対前年度(同期)増減(▲)率

◎飼料穀物の需給動向

飼料穀物の約7割を占めるとうもろこしは、6年末からの中国の輸出停止、アメリカ等主要国での7年度産の減少等を背景に需給がひっ迫し、国際相場の騰勢が続いていました。こうしたことから、国内の配合飼料価格も8年9月まで引き上げられてきたとことです。

しかしながら、今年度のアメリカでの増産が確実になったほか、他の主要国の生産も概ね良好であることから、とうもろこしの需給はやや緩和の兆しをみせつつあります。

アメリカ農務省が10月に公表した世界穀物需給予測によると、今年度の世界の飼料穀物生産量は、前年度に比べ9.9%増の8億7,350万トンと見込まれております。なかでも、アメリカでは前年度に比べ24.3%の増加、近年需要の旺盛な中国では、5.3%増と史上最高を記録すると見込まれています。

このような需給情勢の変化を反映して、穀物の国際相場が低下しています。8年4月以降1ブッシェル当たり5ドルを越えたとうもろこしは、2ドル台までに低下しており、今後とも大きな上昇要因はないものと見込まれています。

(農畜産業振興事業団「畜産の情報」等より)

世界の飼料穀物需給

(単位:100千トン、%)

	1994/95	1995/96	1996/97	
	年度	(見込み)	(予測)	対前年度比
生産	868.2	795.0	873.5	9.9
アメリカ	284.9	209.4	260.3	24.3
中国	113.7	124.4	131.1	5.3
輸出入	97.0	87.5	86.5	▲1.1
消費	857.8	838.1	856.3	2.2
期末在庫	133.6	90.5	107.7	19.1
在庫率	15.6	10.8	12.6	1.8

資料:アメリカ農務省10月公表

● 特別レポート

最近の肥育牛におけるビタミンAに関する研究

ビタミンAの給与水準と脂肪交雑との関連は、はじめ生産現場において見だされ、以後関係機関で研究されています。

最近では、生きている肥育牛の筋肉内脂肪を直接調べたり、また脂肪前駆細胞等を利用し細胞レベルでのビタミンAの効果が検討されています。さらに、肥育期間中のビタミンAの血中濃度を制御することによる肉質の改善と「ズル肉」等の発生防止を目的とした研究が九州各県で実施されています。

本県でも、表1のようにビタミンAの添加レベルを変えて飼育試験を実施しています。その結果、ビタミンAレベルの低いI区の肉質が他の区に比べ良い傾向がでています。しかしながら、ビタミンAの添加量を極端に抑えた場合、肥育期間が長期化するとビタミンA欠乏症状がでる危険性があります。このため、今後とも肥育後期及び育成期のビタミンA添加レベルを試験し、総合的に検討していく予定であります。

表1 試験結果の概要

(宮崎畜試)

試験区*	試験内容			主な枝肉成績			
	前期 24週	中期 24週	後期 30週	枝肉重量 (kg)	推定歩留 (%)	脂肪交雑 (BMS)	肉色 (BCS)
I	5,000	無添加	無添加	449.9	72.4	5.50	3.25
II	5,000	5,000	5,000	411.8	71.8	3.25	3.75
III	5,000	2,500	2,500	431.2	73.0	3.75	4.25
IV	5,000	1,250	1,250	424.2	71.5	3.50	3.50

* 試験区分は濃厚飼料1kg当たりのビタミンA添加量 (IU/kg)

今月の飼養管理ポイント

血液検査について

前回は、血液検査の意義について概説しましたが、これから何回かに分けて黒毛和種牛肥育における実際の事例を上げて説明します。今回は、肝臓機能について、低事故で比較的枝肉成績の良好な5農家で飼養されている牛の血液検査結果を紹介します。

肝臓機能に影響を与える飼料は、当然、牛の一番目の胃袋、即ち、ルーメン内での発酵(人と異なり、牛は、ルーメン内に棲息している微生物の発酵のお陰で飼料中の養分を利

用することができます)の恒常性を乱します。調べた農家では、乳牛と異なり、ルーメン内でのpHが酸性に傾きやすい飼料、即ち、でん粉などの糖が繊維(がさ)やルーメン内で分解されるたんぱく質より多く飼料が飼育後期(腹作り終了後)に給与されています。

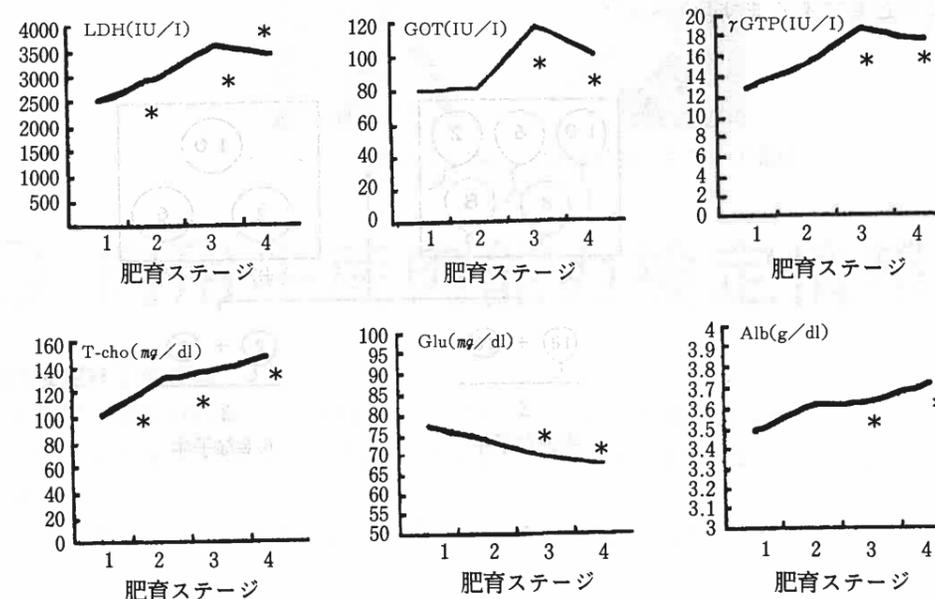
飼育ステージを導入後月数で、4つに分けて、肝臓機能を調べたところ、図のようになります。ステージ1、2、3及び4は、それぞれ、導入後0~4、5~10、11~14

及び15~20月を表し、頭数は、30、24、28及び19頭です。各値は平均値で示し、はじめのステージ、つまり、ステージ1の値との有意差(二つの平均値間に単純な差があっても、統計的な処理によってその差が本当に差とよべるのかを調べる必要があります。統計的にみて差といえるものを有意差と呼びます)も調べました。LDH、GOT及びγGTPが飼育後期の牛群で有意に高く(ステージ1に比べて、値が上がったとって良い)。肝臓と胆管に影響がでていることが考えられます。次に肝臓で作られる、アルブミン(Alb)、コレステロール(T-cho)及びブドウ糖(Glu)の値は正常範囲内であり、かつ、AlbとT-choは上昇していて、A/G(アルブミンとグロブリンとの比)も正常範囲内です。このことから、肝臓機能に影響はないと考えられます。

乳牛のガイドラインを基準に飼料中養分のバランスを判断すると、ルーメン発酵異常とそれに起因する肝臓障害がおきても不思議ではなく、実際、LDH、GOT及びγGTPという血液中にでて値が高くなっています。しかし、それは、AlbやT-choの生成機能といっ

た肝臓機能に影響を与える程重篤なものではないようです。

実際のステージ別の検査ではLDH、GOT及びγGTPは肥育後期に上昇しますが(黒毛和種肥育における飼料は良好な肉質を得る目的で多少ルーメンや肝臓に影響のある養分バランスになっています)、図で示しましたLDH、GOT及びγGTPの値を越えずに、かつ、Alb、T-cho及びA/Gの値が図のように正常範囲内であれば給与飼料の肝臓への、引いては、生産性への影響はないと考えられます。ビタミンA欠乏でも肝臓機能は低下しますし、重篤になると「ズル」を引き起こしますので、LDH、GOT、γGTP、Alb、T-cho及びA/G比を測定し今回の結果と比較することはビタミンA欠乏や「ズル」予防対策の一助になると考えられます(当然、観察、ビタミンA及びCPKも肥育後期に有意に上昇していますので(図はありません)、LDHとGOTの上昇に、肝臓障害の他に筋肉の障害も一因している可能性があります。また、肝臓障害や筋肉の障害は、飼料の他に、ビタミンA欠乏も影響していると考えられます。



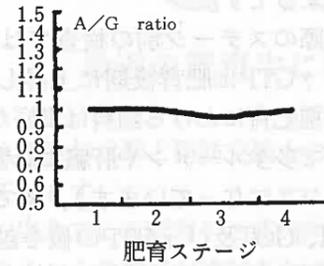


図 低事故で比較的枝肉成績が良好な農家で飼養されている牛の血液検査結果。*印は、導入後の月数が少ないステージ1の値と比較して統計的に差があるという意味です。例えば、Albのステージ2、3及び4の平均値は、ステージ1の平均値と比較して高いですが、ステージ2の平均値はステージ1の平均値と同じととらえて、何かの影響でAlbがステージ2に上昇したとはいえません。

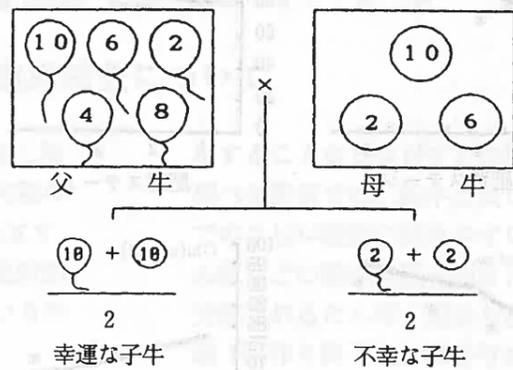
○ おたずねします ○

A牛を肥育したら成績が良かったので同じ両親の子供であるB牛を導入し肥育してみたが今度は成績が悪かったなどということをよく耳にします。では、何故そういうことが生じるのか簡単に説明してみましょう。

枝肉成績は遺伝的な部分と環境的な部分とが合わさって表れています。遺伝的な部分とは、両親より受け継いでいる遺伝的なものを指しています。環境的な部分とは、肥育農家や出荷年次、出荷季節、出荷屠場、出荷月齢などの非遺伝的なものを指しています。

そこで遺伝的な部分について考えて見ると、現在の和牛はまだ遺伝的に固定されておらず、同じ牛でも図に示すとおり10の能力の精子や卵子がいたり、2の能力の精子や卵子がいたりする場合があります。ですから、同じ両親の子供でもたまたま高い能力を受け継いだ幸運な子供と、たまたま低い能力を受け継いだ不運な子供が生まれてきます。その結果、今回のA牛、B牛の様に同じ両親の子供でも成績にバラツキが生じたりします。

最後に、今回の枝肉成績のバラツキを少しでもなくすためには、血統だけの選抜を行うのではなく、さらに1頭1頭の育種価（遺伝的能力）を計算（把握）し、育種価の高い遺伝的に固定された牛群を造ることが必要であります。



トピックス

第48回県共枝肉部門吹上忠義氏グランドチャンピオン

第48回宮崎県畜産共進会枝肉の部が10月24日(株)くみあい食肉高崎工場で開催され、各地区より選ばれた去勢100頭が出品されました。

成績は5等級52頭、4等級40頭で、4頭級以上92%と良好でした。

グランドチャンピオンはJA都城の吹上忠義氏が受賞されました。成績は枝重487.7kg

歩留66.1%、ロース芯71cm、BMS12と申し分ない枝肉でした。セリの結果枝肉単価は8,000円/kg、販売金額3,829,000円と高値で取引されました。

この枝肉は都城の永山畜産さんがセリ落されました。

下表に入賞者の成績を紹介します。

入賞者成績

地区	生産者	肥育日数	枝肉重量(kg)	ロース芯(cm)	BMS	枝肉単価(円/kg)	販売額(円)	血統		
								父	母	父の祖父
北諸県	吹上忠義	556	443.8	71	12	8,000	3,354,600	隆桜	忠福	新和
東諸県	平木場みち子	644	479.7	86	12	5,000	1,919,500	安平	糸秀	賢晴
"	笹森義幸	582	390.5	63	12	4,310	1,683,055	安平	糸秀	隆美
北諸県	淵上正治	612	479.7	61	12	4,500	1,673,650	隆桜	糸秀	安隆
南那珂	日高清仁	610	459.8	65	11	3,010	1,383,998	安平	福茂	隆美
北諸県	宮崎良一	584	465.6	68	10	3,300	1,536,480	隆桜	菊正	菊波



グランドチャンピオンに輝いた枝肉を生産した吹上忠義氏

○ 肉用牛産肉能力検定情報 ○

1. 直接検定終了時成績

平成8年度上期に直接検定を受検した17頭のうち下表の9頭が選抜されました。

この中で「糸糸桜」「花幸平」「安晴中」の3頭については、間接検定を受験するための試験交配が決定しました。

他の6頭については、今後さらに育成期間を経て、再度、選抜を受けることになっています。

名号	血統		産地	体重 (kg)	体高 (cm)	D・G (kg)	365日令補正体重	体型得点	備考
	父	母の父							
糸糸桜	糸弘 2	糸光	山田町	418	125.2	1.17	426.2	81.0	合格
花幸平	安平	幸久	高原町	412	127.6	1.36	467.8	82.0	合格
安晴中	安平	利晴	綾町	476	131.6	1.21	479.6	82.1	合格
第8安栄	安平	安福	宮崎市	371	123.0	1.11	398.8	81.1	保留
隆弘 2	糸弘 2	隆美	山之口町	440	124.0	1.27	438.7	81.4	保留
安吉平 7	安平	第5永将	畜試	424	127.4	1.35	451.0	81.7	保留
糸晴安	糸晴波	安福	畜試	387	124.0	1.38	402.2	80.9	保留
安平重 2	安平	誠隆	畜試	446	129.2	1.43	453.2	81.7	保留
安菊平	安平	菊正	畜試	414	127.4	1.38	415.0	82.3	保留

2. 間接検定中間成績

年度	検定牛名	父	母の父	産地	検定終了日	枝肉調査	月令	平均体重	平均D・G
H 7	隆治	賢治	隆美	国富町	H8.12.6	H8.12.11	17	541.1	1.01
	安美	安平	安福	宮崎市	H9.1.11	H9.1.16	16	499.8	1.03
	茂秀	第20平茂	糸秀	高原町	H9.1.17	H9.1.22	16	522.6	1.13
	糸満	糸弘 2	隆美	串間市	H9.2.7	H9.2.12	15	493.8	1.14
	糸隆安	糸弘 2	隆美	都城市	H9.2.14	H9.2.19	14	500.4	1.11
	第6糸秀	秀安	第7糸桜	畜試	H9.2.27	H9.3.5	14	458.9	1.08
	鶴雪	第2安鶴土井	安幸土井	兵庫県	H9.5.30	H9.6.4	11	354.0	1.07

一服放談

天井の回る家

酒呑みの座で許容量を過ぎる量の酒を呑むとそれ以後はアルコール分による脳中枢の麻痺が始まり、俗に言うヤマイモヤ、笑い上戸(じょうご)、泣き上戸、独り言、などに至るいろいろのタイプが出現する。

また、呑み助と言われる多くの方が御体験のように、酒で悪酔をした時には頭痛や目まいをお越し、仰向けに寝ると天井がぐるぐる回っているような感覚に陥ることがある。

或る大金持ちで金殿玉楼に住み、何の不自由もなく育って来た息子、どこで呑んだのか

今日も昼間から酒に酔っぱらって帰り大の字に寝そべって大声で訳のわからぬ事をわめきちらしているの、父親が怒鳴りつけた。

「コラッ息子よおまえの様な大酒呑みの放蕩者には、この家や財産を継がせる訳にはゆかんぞ」と言ったら、息子は呂律(ロレッツ)も不十分ながら言い返した。

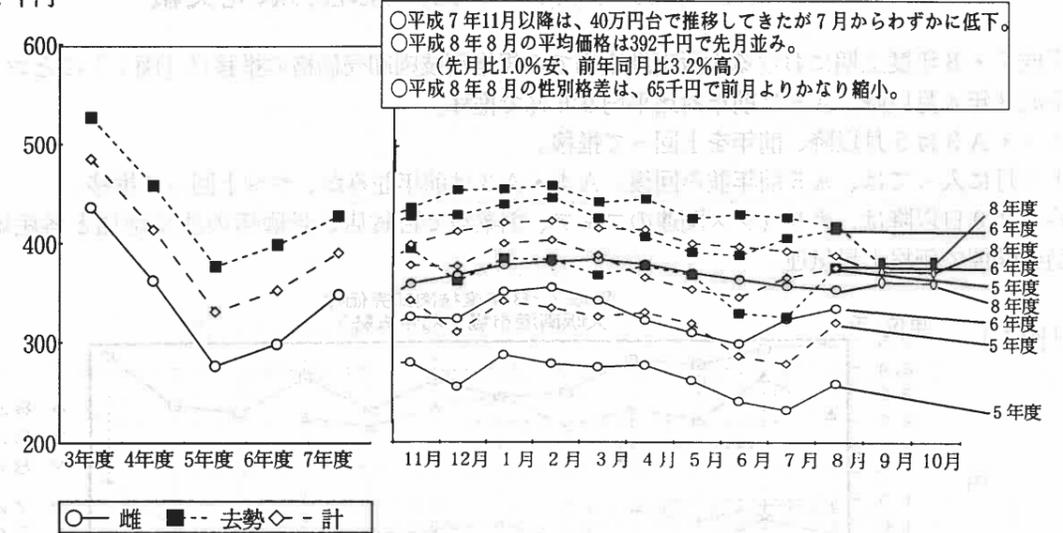
「何をッくそ親父、こんな天井のくるくる回る家なんか俺はちっとも欲しくはないワイ」とさ。

(こって牛)

価格情勢

肉用子牛価格の推移(宮崎県:和牛)

単位:千円

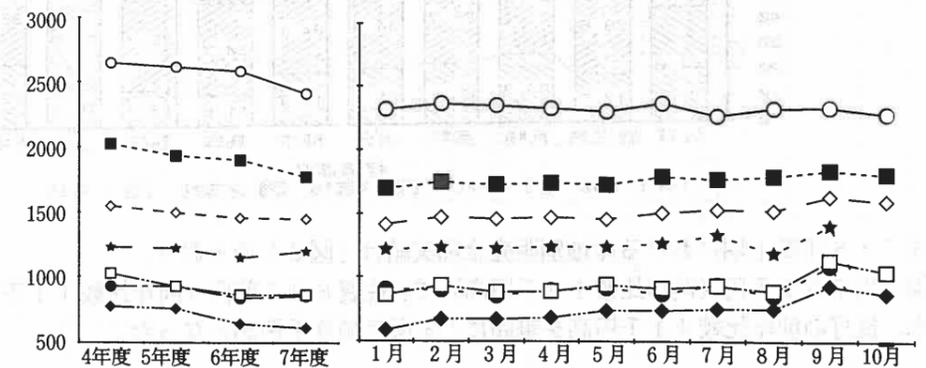


注) 価格は、売却、保留合計の消費税込み価格。

価格情勢の数値

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
雌	436	362	277	299	348	363	372	382	385	387	383	374	367	361	357	339	334
去勢	527	458	377	398	428	441	458	460	463	446	449	430	434	431	422	417	420
計	485	413	330	352	390	403	416	425	427	419	418	404	401	396	392	382	379

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
和去勢A-5	2,643	2,612	2,576	2,407	2,314	2,360	2,345	2,321	2,301	2,369	2,267	2,322	2,331	2,283
和去勢A-4	2,024	1,937	1,899	1,772	1,699	1,746	1,731	1,746	1,729	1,796	1,776	1,797	1,843	1,811
和去勢A-3	1,547	1,498	1,460	1,453	1,415	1,478	1,458	1,475	1,461	1,514	1,538	1,524	1,636	1,601
F1去勢-B3	1,234	1,221	1,146	1,196	1,221	1,232	1,226	1,244	1,243	1,270	1,339	1,189	1,411	
F1去勢-B2	932	933	839	853	904	896	855	899	912	871	940	852	1,092	
乳去勢B-3	1,029	926	867	866	865	934	883	889	941	915	936	893	1,130	1,042
乳去勢B-2	772	756	645	613	587	669	673	684	734	739	751	749	936	872



※4年度のF1去勢牛は4年10月以降のものである。
※乳用去勢は4年9月までの交雑種を含む。
※平成8年8月は速報値(東京食肉市場日別単価の平均)でF1は示さず。
※資料:農水省「食肉流通統計」の年報、月報
※消費税込みの価格

○和去勢A-5 ■和去勢A-4 ◇和去勢A-3
★F1去勢-B3 ●F1去勢-B2 □乳去勢B-3
◆乳去勢B-2

消費地情報

(中略 泉源宮) 新設の畜産牛平用肉

平成 8 年度上期 (4 月～9 月) 産地別販売実績

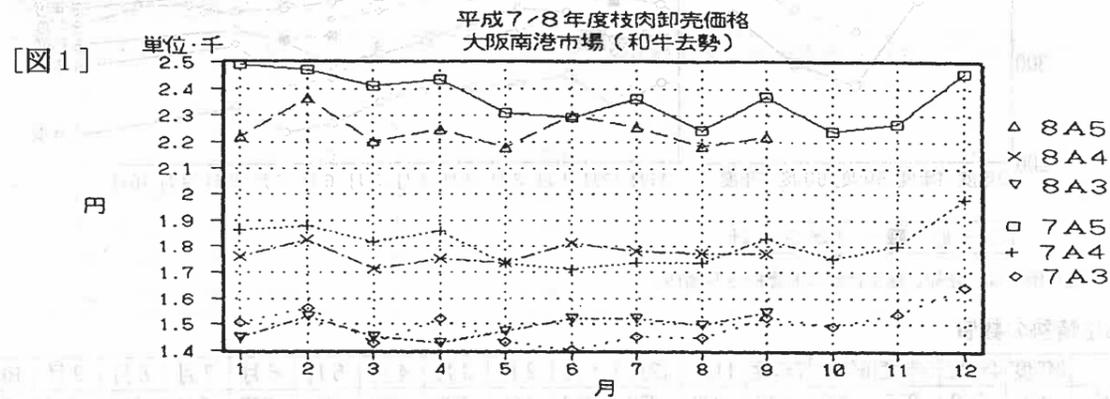
▼平成 7・8 年度上期における大阪南港市場での規格別枝肉卸売価格の推移は [図 1] のとおり。

平成 8 年 4 月以降、A 5 は前年対比平均 9.6% で推移。

A 4・A 3 は 5 月以降、前年を上回って推移。

10 月に入っては、A 5 前年並み回復。A 4・A 3 は前年並みか、やや上回って推移。

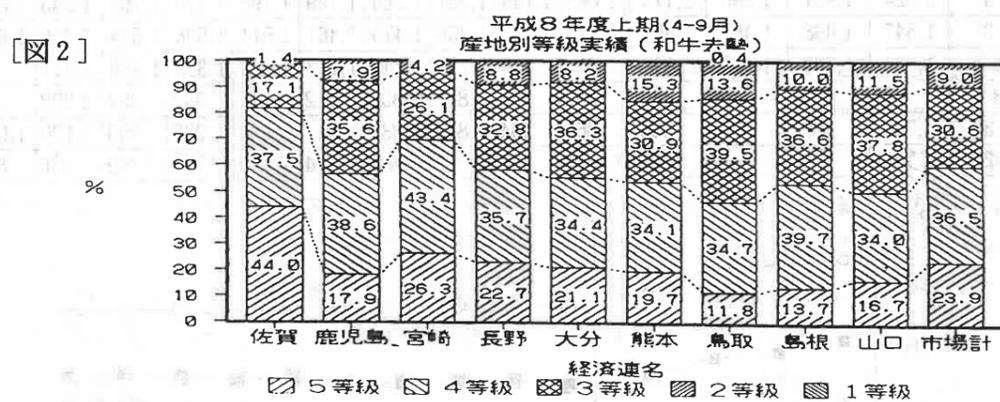
特に 20 日以降は、オリックス関連のフェア、創業祭で百貨店、量販店の注文増加と各産地の共励会開催で価格上昇気運。



▼平成 7・8 年度上期における産地別等級割合実績は [図 2] のとおり。

上物率で市場平均 (60.4% : 前年比較 2.2% アップ) を上回っている産地は、佐賀・宮崎の 2 産地のみ。

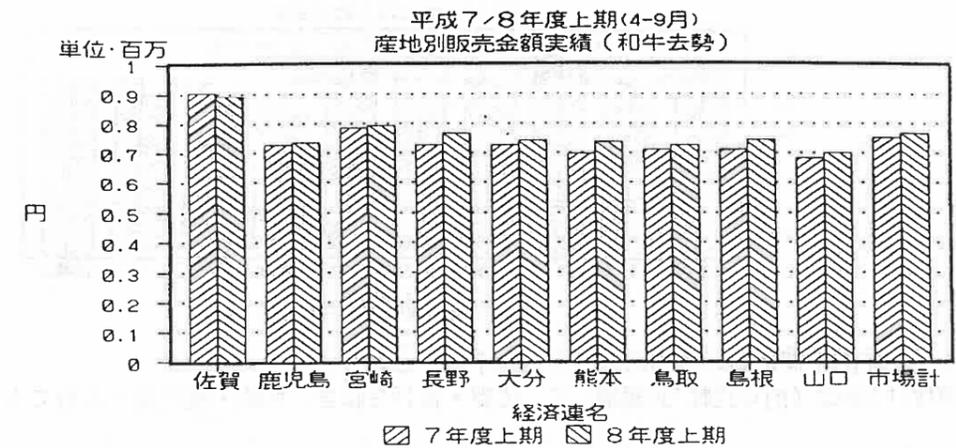
全体的に 5 率がやや下がり、4・3 等級比率が上がっている。



▼平成 7・8 年度上期における産地別販売金額実績は [図 3] のとおり。

市場平均 769 千円 (前年比較 16 千円高) で、佐賀 893 前円 (前年比較 11 千円安) 以外は、熊本、長野の前年比較 41 千円高を筆頭に、本県宮崎 9 千円高となった。

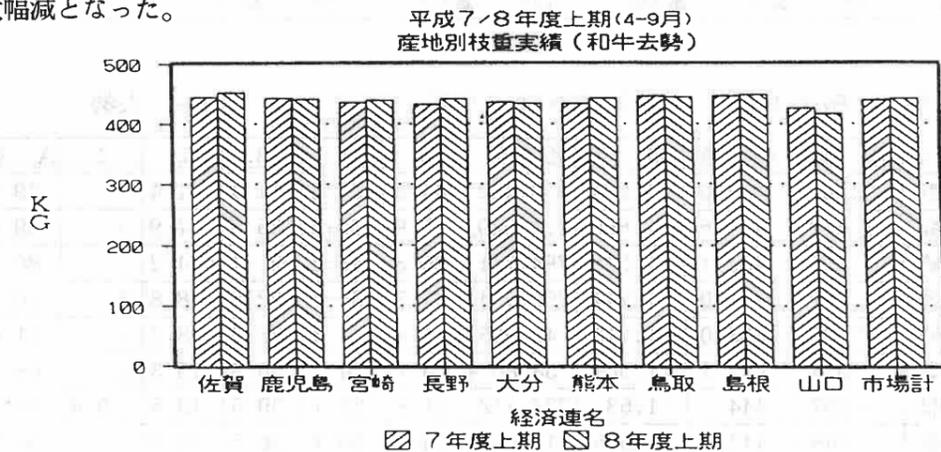
[図 3]



▼平成 7・8 年度上期における産地別枝肉重量は [図 4] のとおり。

市場平均 440.3kg (前年比較 1.5kg 増) で、鹿児島、大分、熊本で前年比較 2.0kg 前後減。特に山口は 9.8kg の大幅減となった。

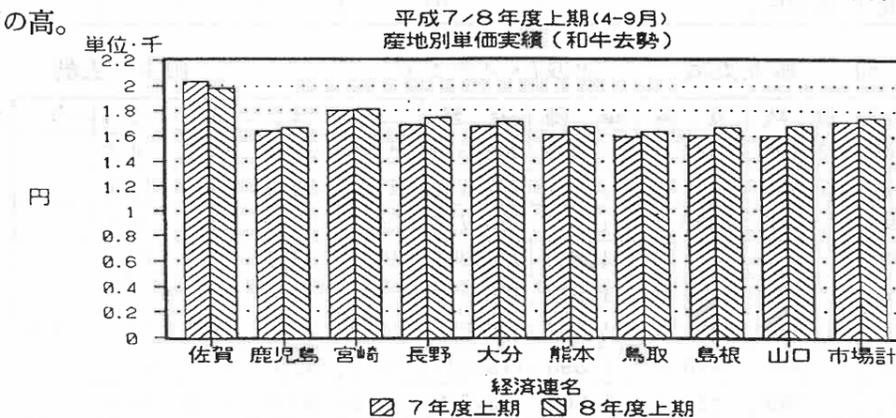
[図 4]



▼平成 7・8 年度上期における産地別枝肉単価は [図 5] のとおり。

市場平均 1,746 円 (前年比較 31 円の高) で、佐賀が前年比較 55 円の安以外は各産地とも高。宮崎は前年比較 9 円の高。

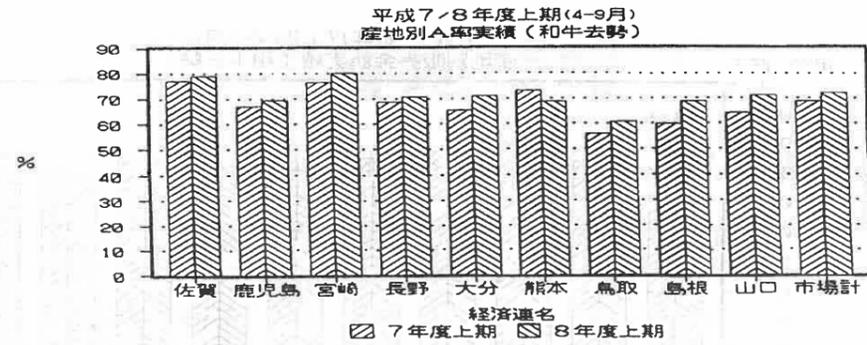
[図 5]



▼平成 7・8 年度上期における産地別歩留り (A 率) 実績については [図 6] のとおり。

市場平均 72.1% (前年比較 3.2% アップ) で、熊本で 4.2% 減以外は、島根 9% アップ、山口、大分で 5% 前後アップ。宮崎は 80.1% (前年比較 3.6% アップ) で佐賀を抜いてトップ。

[図 6]



▼平成7・8年度上期における出荷頭数実績は下記のとおり。
 上場頭数11,504頭(前年比較526頭増)で、佐賀・長野を除き、宮崎・鹿児島・大分で大幅減。

経済連	佐賀	鹿児島	宮崎	長野	大分	熊本	鳥取	島根	山口	その他
平成7	2,294	2,036	1,713	671	895	580	656	449	437	1,773
平成8	2,502	1,619	1,265	799	739	634	567	448	400	2,005
増減	208	▲417	▲448	128	▲156	54	▲89	▲1	▲37	232

経済連名	頭数	重量	単価	金額	5	4	3	2	1	A率
佐賀	2,502	452.6	1,974	893,432	44.0	37.5	17.1	1.4		79.0
鹿児島	1,619	440.6	1,666	734,040	17.9	38.6	35.6	7.9		69.4
宮崎	1,265	439.1	1,810	794,771	26.3	43.4	26.1	4.2		80.1
長野	799	441.0	1,744	769,104	22.7	35.7	32.8	8.8		70.7
大分	739	433.0	1,715	742,595	21.1	34.4	36.3	8.2		71.0
熊本	634	442.7	1,669	738,866	19.7	34.1	30.9	15.3		68.9
鳥取	567	444.9	1,635	727,412	11.8	34.7	39.5	13.6	0.4	60.8
島根	448	447.5	1,666	745,535	13.7	39.7	36.6	10.0		68.7
山口	400	416.1	1,684	700,712	16.7	34.0	37.8	11.5		71.2
市場計	10,978	440.3	1,746	768,764	23.9	36.5	30.6	9.0		72.1
その他	2,005			0						0

経済連名	頭数	重量	単価	金額	5	4	3	2	1	A率
佐賀	2,294	445.3	2,029	903,514	45.0	35.4	15.0	4.6		77.0
鹿児島	2,036	443.1	1,641	727,127	21.0	36.2	29.2	13.6		67.0
宮崎	1,713	436.3	1,801	785,776	29.7	37.9	23.8	8.6		76.5
長野	671	431.2	1,689	728,297	19.3	33.1	28.2	19.4		68.6
大分	895	435.6	1,672	728,323	23.2	33.4	27.8	15.6		65.3
熊本	580	434.4	1,607	698,081	17.2	32.6	28.1	21.9	2.0	73.1
鳥取	656	446.6	1,595	712,327	14.3	31.6	31.4	22.7		56.1
島根	449	445.8	1,601	713,726	14.5	30.9	33.8	20.8		59.7
山口	437	425.9	1,602	682,292	15.3	33.9	31.1	19.7		64.1
市場計	11,504	438.8	1,715	752,542	24.6	33.6	26.2	15.6		68.9
その他	1,773			0						0.0

今後の行事計画

平成9年子牛セリ市開設日程

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
一															都城	宮崎	児湯				小林	高子穂	延岡									
月															1,600	1,200	1,500				1,400	800	800									
二	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
月															都城	串間	小林															
															1,700	1,200	1,200															

黒毛和種成雌牛登録検査日程

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
一															東	諸															
月															国	高															
事															富	岡															
															御	綾															
															用	北															
															始	延															
															め	岡															
																門															
																川															
																日															
																方															
																西															
																小															
																林															
																須															
																木															

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
一															都													
月															城													
事															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													
															直													
															検													
															牛													
															購													
															置													
															野													
															尻													

血液検査項目の説明

酵素

- LDH** (乳酸脱水素酵素) 牛の場合、肝臓や筋肉などの細胞内に存在する酵素で、細胞が破壊されることで初めて血液中にでてくる。つまり、血液中の **LDH** は肝臓や筋肉傷害の指標になる。
- GOT** (*Glutamic oxaloacetic transaminase*) 牛の場合、肝臓、筋肉または脳の細胞内に存在する酵素で、細胞が破壊されることで初めて血液中にでてくる。つまり、血液中の **GOT** は肝臓、筋肉または脳傷害の指標になる。
- γ GTP** (γ グルタミルトランスペプチダーゼ) 牛の場合、胆管や腎臓などの細胞内に存在する酵素で、細胞が破壊されることで初めて血液中にでてくる。つまり、血液中の **γ GTP** は胆管や腎臓傷害の指標になる。
- CPK** (クレアチンホスフォキナーゼ) 牛の場合、筋肉や脳などの細胞内に存在する酵素で、細胞が破壊されることで初めて血液中にでてくる。つまり、血液中の **CPK** は筋肉や脳傷害の指標になる。

タンパク質

- Alb** (アルブミン) 肝臓で生成されるタンパク質で、肝臓傷害や長期的なタンパク質摂取の指標になる。また、脱水をとまらぬルーメンアシドーシスや肝臓障害でも血液中の **Alb** は変化する。
- BUN** (血液中尿素態窒素) 生体内のタンパク質はアンモニアになり、アンモニアは肝臓において **BUN** になる。そして、**BUN** は腎臓から尿中へ排泄される。短期的なタンパク質摂取の指標になり、エネルギー不足、高脂肪資料、高タンパク質飼料または腎臓障害によって上昇する。重篤な肝臓機能低下の場合 **BUN** は低下する。
- A / G** 比 (アルブミンとタンパク質のグロブリンとの比) 肝臓傷害、機能低下、飼料摂取不足または腎臓障害により **Alb** が減り **A / G** 比が低下する。また、感染症などでグロブリンのなかでガンマーグロブリンが増えると同様に **A / G** 比が低下する。

脂肪

- TG** (中性脂肪) 脂肪の蓄積が進むと上昇する。甲状腺異常、膵炎または肝臓傷害などで血液中 **TG** は変化する。
- T-cho** (総コレステロール) 肥育が順調に進み、良好な肉質が得られる牛の血液中 **T-cho** は高い。目立った肝臓傷害もなくでん粉等の高易発酵性炭水化物飼料を継続的に摂取、吸収及び利用すると血液中 **T-cho** は上昇する。また、高脂肪飼料でも血液中 **T-cho** は上昇する。この他に、甲状腺異常または肝臓傷害などでも血液中 **T-cho** は変化する。

炭水化物

- Glu** (ブドウ糖) 牛の場合、飼料中の非繊維性炭水化物から多く生成されるプロピオン酸が主な **Glu** の材料で、生成場所は肝臓や腎臓である。濃厚飼料多給で、一時的に血液中 **Glu** は上昇するが、通常の場合、恒常性維持機能が強く働いており一定に保たれている。重篤な肝臓傷害や糖尿病などで血液中 **Glu** は変化する。

ビタミン

- ビタミン A** 牛の健康には欠かせないもので、正常粘膜の維持、眼及び感染症に対する抵抗性に重要な役割を果たしている。脂肪交雑の向上を目的としたビタミン A の制限は、盲目、関節腫脹、ズル、下痢、血便または肺炎等欠乏症を招く他、尿石症などの誘因となる。胆管、膵臓、腸管、甲状腺または肝臓の傷害、亜鉛欠乏、硝酸態窒素の多い飼料の摂取なども低ビタミン A の原因になる。
- ビタミン E** 牛の健康には欠かせないもので、生体内の活性酸素による酸化を防ぐ働きがあり、感染症に対する抵抗性にも重要な役割を果たしている。順調に肥育が進んだ牛の血液中ビタミン E は **T-cho** と同様に高い。
と畜後の枝肉の肉色や品質保持 (ドリップ防止など) に重要な役割を果たしている。